

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こぼんはうすさくら 浜松丸塚教室
------	------------------

公表日 2026年 2月 20日

利用児童数 21

回収数 28

	チェック項目	回答状況				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	8	1	1	・子どもたちが活動するための十分なスペースがあり、安心して楽しく過ごせるとしています。職員の数も適切で、よく見守っていただいています。	・今後もスペースを有効活用しながら、活動内容、子どもの活動に合わせた環境づくりを図っていきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	24	1	0	3	・手厚くみて頂いています。 ・実際の様子をみてないのでわからない。	・引き続き、職員間で声をかけあいながら、子どもたちが過ごしやすい環境を整えられるよう配慮していきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	25	0	0	3	・荷物を置く場所などどこに何を片付けるのかなど、とても分かりやすいです。 ・シンプルで分かりやすくゴチャゴチャしていない配置でひと目でわかります。	・構造化を図りながら、今後も過ごしやすい環境を整えていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	26	1	0	1	・安全で安心して遊べる空間だと思います。 ・清潔を保たれている感じがしない。 ・目的によって配置を変えられるのがとよいと思いました	・引き続き、清潔に保ちながら、活動に合わせた空間配置に配慮していきます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22	6	0	0	・いつも相談事には親身になって考えてくださっています。 ・子供の事を懸命に理解しようとしてくださる姿勢がありがたいです ・何かがある度細かく教えてくれたりするのでとてもいい支援を受けていると思います ・まだ中々苦戦されているのかなと思ってます…話を聞くとたまに子供が合わないのかなど不安になる事はすこしだけあります。	・今後も保護者様と連絡を密に取らせていただきながら、専門性のある支援を行っていただけるように支援を行わせていただきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22	2	0	4	・事業所が公表している支援プログラムと、実際に提供されている支援内容は一致していると思います。 ・様々なことに取り組んでくださっていると思います。	・今後も多岐にわたる支援内容を提供する中でお子様の必要に合わせた支援を行わせていただきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25	1	0	4	・個別支援計画、保護者に確認しながらやっています。 ・面談で回答したことが反映されている。	・今後もニーズや思いを把握させていただきながら支援計画を作成させていただきます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24	2	0	2	・細かな支援内容が設定され、学校でできない事が学んでいます。 ・適切な内容だと思います	・今後も計画内容を適切に一人一人設定して、支援内容を充実させていけるように整えていきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24	1	0	3	・計画に沿って支援が行われ、家庭では気付かない点でのアドバイスを頂き支援して頂いています。 ・面談のことが反映されている。	・引き続き、保護者様のご意向やニーズを計画に反映して、より意義のある支援を行っていただけるよう配慮していきます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	1	0	5	・こちらの話も柔軟に聞き入れてくださっていると思います ・クッキングや外遊びを含め色々な体験をさせて頂いております。 ・毎年イベントご変化していて、飽きなくて良い。	・お子様一人一人に合わせて、プログラムが固定化しないよう職員一同で話し合いを密に行いながら支援にあたっています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	4	3	12	・他のこぼんの子との交流はある。 ・子供はほほえみと言っています。コバンの各教室で行われているなら 交流と言えらと思います	・現状、地域のお子様との活動する機会を設けられておりませんので、今後、必要に応じて検討していきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26	1	1	0	・説明は丁寧にさせていただきました。 ・細かく料金説明をして頂いています。 ・施設の利用にあたり、運営規程や支援プログラム、利用料金などについて、分かりやすく丁寧な説明を受けました。	・契約時等を通して、また、必要に応じて、保護者様にご理解いただいた上で利用していただけるように丁寧な説明を今後も心がけてさせていただきます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24	2	0	2	・放課後等デイサービス計画を提示しながら、支援内容について丁寧な説明を受けました。 ・必ず説明がある	・計画を説明する際には、引き続き、理解を得られやすいように計画を示しながら、丁寧に支援内容の説明を行っていきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	4	1	3	・時々講演会やイベントのチラシを配ってくれるので参考にしています。 ・もう少し学びの場を提供していただけたらありがたいです	・家族等も参加できるイベントや情報提供の機会も設けておりますが、少ないのが現状のため、今後も保護者など情報提供の機会を設けていけるように検討していきます。

保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達について共通理解ができていると思いますか。	27	0	1	0	・日頃から、連絡帳や送迎の際にその日あったことをお話ししてくれます ・デイサービスに行けない時には電話でもお話しし、情報共有ができています。	・今後も引き続き、保護者様との連携を密に取り合い、共通理解をした上で支援にあたらせていただけるよう職員一同配慮をしていきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	1	1	1	・面談で様子が聞けるのが嬉しいです。 ・デイサービスの送迎時や電話で相談のついでにいただいています。	・引き続き、面談の機会を設けながら、また随時の送迎等でお話の機会を大切に、ご家庭内での相談事などにも聞かせていただき、お力になっていくことができると考えております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24	0	1	3	・みなさん、子どもを第一に考えてくださってます ・いつも相談やアドバイスを頂いています。	・お子様第一の視点を忘れずに支援に臨むと共に、ご家庭外の相談場所の一つであることができるよう今後も支援させていただきますと思います。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	18	4	1	5	・講演会で共有できました。 ・他の保護者さんと情報交換できる場があると嬉しいです ・保護者間の交流はもう少し欲しいなと思います	・きょうだいの支援を含むご家族が参加できるイベントは企画させていただきましたが、保護者会は開催にまわっておりませんので、今後、検討していきたいと思えます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25	2	0	1	・スピード感があると思います。ありがとうございます。 ・迅速に対応してくれていると思います。	・今後も相談や申し入れの窓口を広くとり、そのような際には、迅速に対応させていただきますように引き続き整えていきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	1	0	1	・帰りにいつも様子や困りごとなど声をかけていただけて助かります。 ・子どもと保護者との間のコミュニケーションや情報伝達について、十分な配慮がなされていると思います。	・今後も送迎時などの機会を通しての関わりを持たせていただく機会を大切にさせていただきますしたいと思います。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	25	1	0	2	・インスタで見ることができます。 ・インスタグラムとかで発信してくれています。	・引き続き、インスタグラムを活用させていただきますながら、情報や日々の様子を皆様にお伝えしていけるように配慮していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26	0	0	2	・個人情報の取り扱いについて、十分な配慮がなされていると思います。 ・正しく管理されていると思っています	・今後も、個人情報の取り扱いには職員一同十分に気をつけながら支援にあたらせていただきたいと思います。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22	1	0	5	・LINEで定期的に訓練の通知が来ます ・避難訓練をしていただけるのがありがたいです。	・マニュアルの周知につきましては、周知を徹底していただくことができるよう今後も意識して行きたいと思えます。また、訓練は引き続き、もしもに備えた訓練を行っていきたく思えます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	26	1	0	1	・避難訓練等よくやってくれてます ・防災訓練に力を入れていると思っています	・引き続き、万が一に備えて、訓練を行いながら、安全に過ごすことができるように日頃からの防災意識へ繋げていきたいと思えます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25	2	0	1	・安全な場所で支援を受けていると思います。 ・安全に配慮されていると思います。	・引き続き、安全に配慮しながら支援にあたらせていただけるように、安全確保を第一に支援を行っていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24	1	1	2	・まだけがをした事はないですが、事前にきちんと説明がありました。 ・なにか小さいことがあった時でも説明してくれるので安心しています	・引き続き、事故等が起こらないように意識して支援させていただくと共に、どんなに小さなことでも保護者様にお伝えし、速やかな対応に繋がれるように配慮させていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24	4	0	0	・子どもは安心して通えていると感じています。 ・いつも楽しかったと言ってます。どんなことをしたのかも話してくれます。	・今後も安心して通っていただける環境を整えられるよう支援させていただきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17	8	3	0	・〇〇先生いるかなー？会いたいなあ！とお気に入りの先生を名指しで言ってくれます ・子どもは通うことを楽しみにしていると感じています。	・今後も楽しみに通所していただけるように、活動内容や職員、お友達との関わりの機会を大切にさせていただきますと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	27	1	0	0	・いつも丁寧なご支援ありがとうございます。ごばんさんに通うことで、子どもの対人関係のやりとりや社会への向き合い方、気持ちのコントロールの仕方など、本当にとても良くなってきていると感じています。これからもよろしくお願ひします。 ・いつも丁寧に对应していただき、ありがとうございます。ごばんはうすに通ったおかげで、自分でできることが増えました。 ・親だけでは心配な事も、先生方に相談したらいい答えをいただけたり、とても心強いです。 ・保護者の意見としては満足はしていますが通っている本人はどう思っているかは別です。	・いつもご理解ご協力くださり、ありがとうございます。今後もお子様第一の目標を忘れずに、保護者様、ご家庭の皆さまと一緒に成長を見守りながら支援をさせていただきますと思っています。また、保護者様いただいたご意見のみならず、お子様自身のお気持ちにも寄り添いながら今後も支援をさせていただきますと思っています。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
こぼんはうすさくら 浜松丸塚教室		2026年 2月 20日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	1	3	・スペースに見合う活動内容を設定しています。 ・集団遊びをする際、もう少し部屋が広ければ遊びの幅が広がると思いますが、普段の生活であれば特に不便は感じません。	・パーティションを活用しながら、区切られた空間も必要に応じて用意していけるように今後も配慮していきます。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0	・児発の職員の協力も得ながら行っています。 ・定員10であれば適切だと思う。	・職員数は適切であるため、必要に応じて児発の職員も入りながら手厚く見られる環境を整えてまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1	・ホワイトボードに日々の流れを提示して、視覚的に見やすくし、タイマーも用いています。	・児童に合わせて環境を配慮しながら今後も支援させていただきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	2	2	・日々消毒を行ったり、必要に応じて、配置を考えています。	・今後も定期的に掃除や消毒を行い、子どもたちに心地よく過ごせる空間づくりを整えていきます。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	3	・パーティションを使用して区切られた空間ができるようにしています。	・完全に個別になれる専用の部屋はないので、パーティション等を有効に活用してまいります。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	0	・それぞれが意見を出し合いながら参画できています。	・今後も業務改善を目的に職員が参画できるよう努めてまいります。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	・職員間でも内容を共有しています。 ・保護者の意向などは面談や送迎時にも伺うことができているように思います。	・保護者様からいただいた意見を業務改善に繋げていけるように心がけていきます。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	・職員の声を活かしてくれる職場だと思います。	・職員の意見を反映していけるように努めてまいります。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2	・つなげようと努力しています。	・第三者による外部評価を積極的に行っていたできるように環境を整えてまいります。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	1	・業務時間内で参加できる機会も多くとても良いです。	・今後も研修を受講できる機会を増やして職員の資質の向上に繋げていけるように配慮してまいります。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	・作成、公表され、職員間で共有しています。	・支援プログラムの周知が徹底しきれていない部分もあるので、周知徹底に力を入れてまいります。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0	・面談や保護者との会話を通して、ニーズの把握などを行えています。	・引き続き、ニーズの把握を常に行っていけるようにアセスメントを適切に行ってまいります。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	・意見を言いやすい環境であり、全員で話合えています。	・今後も常にこどもの最善の利益を考慮した検討を行っていけるように共通理解していける環境を整えてまいります。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	・職員それぞれ関わり方は違うが、全員で共有した支援が行われています。	・職員間での共有の徹底を引き続き行いながら計画に沿った支援を進めてまいります。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	2	・確認できています。	・フォーマルなアセスメントとインフォーマルなアセスメントを織り交ぜながら、適応行動の状況を今後も確認し支援に活かしてまいります。
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	・職員間でも内容が共有され、具体的な支援に基づいて支援を行っています。	・子どもの支援に必要な項目を適切に設定し、より支援内容の具体化を進めてまいります。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	1	・内容を相談しながら、必要に応じて改善しています。	・活動プログラムの立案をチームで行うことにより立案に多様な意見を取り入れられるように配慮してまいります。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	・同じ内容にならないように意見を出し合っています。	・今後も固定化しないように工夫を凝らしてまいります。
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	・ご利用者様の様子を見ながら実施しています。	・今後も個別活動と集団活動を織り交ぜながらの計画作成を心がけてまいります。

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	・打ち合わせも必ず行いますが、適宜、臨機応変に連携しながら対応しています。	・支援の内容や役割分担を確認しながら、チームで支援を行えるように連携に力を入れてまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	・朝礼時に振り返りを必ず行い、次への支援に活かしています。	・支援終了後、打ち合わせを行い振り返りをする中で、共有し、支援の継続性へと繋げていきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	・情報共有の場を設けています。	・今後も記録を徹底し、支援の検証や改善につなげる中でよりよい療育を行っていただけるよう努めてまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	・適切なタイミングで話し合いができています。	・今後もモニタリング時を活用し、見直しの必要性を判断していけるよう配慮してまいります。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	4	0	・バランスよく組み合わせられるように活動の予定を立てています。	・4つの基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を今後も行っていただけるように支援してまいります。
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0	・自分の意志で決めることができるように選択肢を広げたり、声掛けを行っています。	・自己選択を行いやすい環境設定を今後も行いながら支援してまいります。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	1	・都度その子のことをよく知る職員が参画しています。	・今後もよく理解した職員が参加を積極的に行ってまいります。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	・必要に応じてケース会議を開いていただいたり、学校訪問で連携をとる等の体制を整えております。	・今後も関係機関と連携した支援を行う体制・環境を整えてまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	0	・学校との情報共有を学校送迎時等で行い、常に児童の状態を共有できるように努めております。	・引き続き、学校との情報共有、連絡調整を適切に行い、過ごしやすい環境を整えてまいります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	2	・今後、情報共有の機会を設けていくことができるように努めてまいります。	・就学前に利用していた施設さんとは情報共有ができていないので、今後検討してまいります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	3	・現在、障害福祉サービス事業所等へ移行する児童がいないですが、今後、必要に応じて情報提供の機会を設けていきます。	・移行する場合には、情報を提供していただけるように環境を整えてまいります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	2	・研修機会は定期的に設けられています。	・スーパーバイズや助言を受ける機会が少ないので、今後児童発達支援センターとの連携を図ってまいります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	4	・現状行っていないので、必要に応じて検討いたします。	・現状児童館などとの交流を行っていただけるように設定できる機会を設けてまいります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	4	・研修などに参加させていただいております。	・今後も自立支援協議会等へ積極的に参加していけるように努めてまいります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	・送迎時やお迎え時等で共有し、共通理解に努めております。	・日頃からのこどもの状況を伝えあうことで共通理解を深めていけるように今後も配慮してまいります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1	・面談時などの機会を利用して行っております。	・家族等の参加できる研修の機会は設けておりますが、ペアレント・トレーニングはできておりませんので今後必要に応じて検討してまいります。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	・契約の際に丁寧な説明を心がけております。	・契約の際に引き続き丁寧な説明を心がけてまいります。また、必要に応じて再度説明して理解を深めていただけるように配慮してまいります。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	・面談等を実施して、子どもや保護者様の意向を確認できる機会を設けております。	・引き続き、こどもや家族の意向を確認する機会を設けて、意向を尊重してまいります。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	0	・定期的実施させていただき、計画を示しながら同意を得ております。	・今後も計画を示しながら同意を得て支援にあらせていただけるよう心がけてまいります。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	面談を行わせていただくと共に、面談以外でも保護者の悩みを聞くように心がけております。	・悩みごと等に対する相談を適切に応じて、話しやすい環境を今後も整えてまいります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	1	・イベントを設定して交流機会を設けましたが、兄弟同士の交流機会については現状ありません。	・兄弟同士の交流機会も創出していただけるよう今後内容等を検討してまいります。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	・迅速かつ適切に対応できるように体制を整えております。	・苦情に対して、迅速で丁寧に対応させていただけるように日頃から体制を整えてまいります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	・Instagramを活用して、タイムリーな発信を意識しております。	・今後もInstagram等を活用して情報を発信していただけるように心がけてまいります。

非常時等の対応	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	・氏名がついているものなど、個人情報の破棄はシュレッダーを用いております。	・個人情報の取り扱いには職員全体で留意して、今後も行ってまいります。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	1	・事前に電話連絡をするなど、配慮に努めております。	・今後も意思の疎通や情報伝達のための配慮をしております。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	4	・現状地域住民を招待する行事などを行っておりませんので、今後、必要に応じて検討してまいります。	・地域住民参加の行事を今後検討して、開かれた事業所運営を意識してまいります。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	・マニュアルを策定し、定期的に訓練を実施しておりますが、マニュアルの周知に力を入れていきたいと思っております。	・マニュアルの周知方法の見直しを行い、ご家族に知っていただけるように心がけてまいります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	・BCPの策定を行い、訓練を行っております。	・今後も定期的に訓練を行う中で、より訓練の密度を高めていきたいと思っております。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0	・情報共有を行い、状況を確認しております。	・事前の子どもの状況確認を今後も行い、安全な環境下で支援させていただけるように配慮してまいります。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	1	・全員で周知し、できる限りの配慮を行っております。	・アレルギーに対しては、職員一同より一層心がけ、安心して過ごしていただけるよう心がけてまいります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1	・研修にも参加し、安全管理を十分に行ったうえで支援にあたらせていただいております。	・引き続き、安全管理を行いながら安心安全な支援を提供してまいります。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	1	・周知できるように努めておりますが、徹底していけるように努めてまいります。	・安全計画の取り組み内容についての周知を再度行いながら、広めていけるように配慮してまいります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	・ヒヤリハットの記入や共有、事例検討を行いながら、再発防止に努めております。	・ヒヤリハット事例検討を有効に活用し、支援へ活かしてまいります。
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	・研修などで職員が虐待防止を学べる機会が設けられております。	・今後も職員全体で、適切な知識の元、支援にあたらせていただけるように心がけてまいります。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	1	・書類で保護者様に説明し、同意を得たうえで計画にも記載しています。	・今後も必要に応じて、必ず同意を得た上で、計画にも記載していくよう配慮してまいります。	